

LinkWare™ ライブ

概要

いつでも、どこでも、誰とでも、あらゆるデバイスで認証作業を管理できるクラウドベース・サービス。

LinkWare Live は、ケーブル配線の認証を行う敷設業者の効率性を向上するように設計されています。すべてはテスト対象のリンク、実施するテスト、そしてそれを誰が行うかを確認するプロジェクト・マネージャーから始まります。次に、フィールド・チームが現場のテスターにテスト設定をダウンロードし、敷設したリンクのラベル付けおよびテストを行い、結果を **LinkWare Live** にアップロードします。管理者は、各ジョブの進捗状況を追跡し、予期しない結果が出た時に通知が受けられます。When the work is done, a single click generates customer-ready reports. **LinkWare Live** also tracks the location and service status of your fleet of testers. これらは、より少ないミス、より迅速なレポート作成、そして収益の向上につながります。



LinkWare Live の利点：

より迅速なレポート作成 - ジョブサイトから正しいプロジェクト・データベースへと、Wi-Fi 経由でテスト結果を直接アップロードできます。ワン・クリックで認証レポートを生成できます。

チームワーク - 大きなプロジェクトをより小さなサブプロジェクトに分けて、チームや請負業者に割り当てできます。結果を顧客やベンダーと共有できます。共有者と共有内容を管理できます。

可視性 - どのスマート・デバイスからでも、プロジェクトの概要を取得できます。各テストにドリルダウンすることができます。結果から予定にないテスト・リミット値やケーブル ID を発見できます。

テスターやラベラーのセットアップ - お使いの PC やタブレットからケーブル ID とテスト設定を定義できます。ジョブサイトにあるテスターやラベラーに送信して、間違いのないテストを行えます。Brady、Brother、Dymo、および Epson 製ラベラーに対応。

資産管理 - 最後にテスターを使用した場所を追跡し、状態をモニターして、テスターが常に較正済みで最新ファームウェアが実行されるようにします。（サポート対象国については、[ここをクリックしてください](#)。）

SYSTIMAX™ ファイバー・ソリューションの効率的なテスト - 独自の CommScope リンク損失計算機に基本的なリンク情報を入力するだけで、リンクの種類と測定された長さに基づいてカスタム・リミット値が作成されます。

認証ジョブの管理

- あらゆるスマート・デバイスから複数の認証ジョブを追跡し、スケジューリングとリソース配分を改善

- 外部パートナーやお客様をジョブ・チームに加えながら、かつ他のジョブへのアクセス権を与えることなく、対象ジョブについての情報を安全に共有できます。
- アップロードされたテスト 100 万件を超えるクラウド・ベース・テスト管理者の仲間に加わりましょう。リモートサイトから得たテスト結果をアップロードして集約し、テスト結果の収集や分類に費やす無駄な時間を大幅に削減
- プロジェクトのセットアップやケーブル ID をブラウザ・ベースで簡単に作成・管理。ビルトイン・タイプの CommScope SYSTIMAX リンク損失計算機がファイバー・テストのセットアップを簡略化。
- テスト結果にリアルタイムにアクセスすることにより、問題を早期に診断して、高額な作業のやり直しを排除
- クラウドで認証レポートをワンクリックで作成して、プロジェクトの進捗状況を顧客と素早く共有
- LinkWare Live の資産管理は、すべてのテスターの所在を追跡し、テスターが常に校正され、最新ファームウェアで試験が確実に実行されるよう、すべてのテスターの状態をモニターします
- 現場で自動的かつ簡単にファームウェアをアップデートできるため、最新の仕様通りにテストが行われます
- LinkWare™ ケーブル・テスト管理ソフトウェアに直接接続して、正確な PDF レポートを迅速に作成
- クラウド・ベースのアーキテクチャにより、簡単なアクセス、高い機能拡張性と可用性を実現
- 互換性のあるラベリング・ソリューションで、LinkWare ライブ データベースから素早くかつ正確なラベルを作成

スマートフォンで認証ジョブを追跡

LinkWare™ Live のダッシュボードは、スマートフォンやブラウザ対応デバイス上で認証ジョブの進捗状況を見通すことができます。このため、認証ジョブやプロジェクトを期限通りに確実に完了できます。

複数のジョブを同時に追跡できることから、作業のスケジューリングや作業要員の配分が改善され、現場作業やケーブル・テスターの生産性を最大化できます。ダッシュボードをカスタマイズし、自分の仕事のやり方に合わせて複数のプロジェクトをグループ化できます。プロジェクトをアーカイブして、関係のあるデータのみをダッシュボードに表示させることができます。

簡単かつ安全にコラボレーション

外部パートナーや顧客に、プロジェクト全体に対するアクセス権を与えることなく、彼らをサブプロジェクトのチームに加えることができます。外部パートナーに適切な役割を割り当て、サブプロジェクトへのアクセス権を個別設定できます。

Sub Manager (サブマネージャー)

- テスト・セットアップやケーブル ID の選択、編集、管理
- プロジェクトへのチーム・メンバーの招待
- 認証レポートのサマリーの作成
- LinkWare PC への結果のダウンロード

現場作業

- 招待されたプロジェクトの同期。
- テスターから LinkWare Live への結果の送信。
- LinkWare Live でプロジェクトやサブプロジェクトの結果の閲覧。
- LinkWare PC への結果のダウンロード

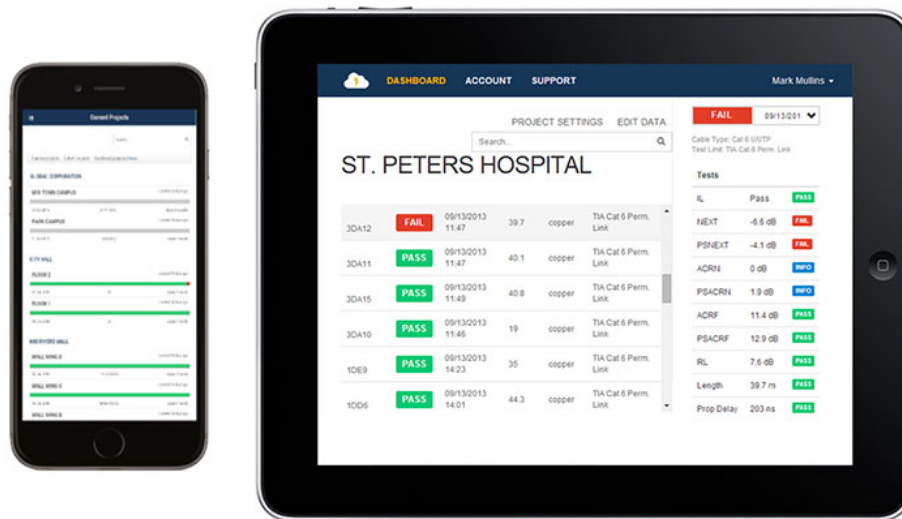
閲覧者

- LinkWare Live で担当プロジェクトやサブプロジェクトの結果の閲覧。

リモート・サイトからテスト結果をアップロード

LinkWare Live を使用するとテスト結果を簡単に管理できます。これによって、重要な作業により多くの時間を費やし、ジョブを速やかに完了して、より早く収入化できます。

Versiv テスターは LinkWare Live に直接統合されているため、テスト結果を www.linkwarelive.com にアップロードできます。結果を一旦保存すると、インターネット対応のスマート・デバイスのブラウザからいつでもどこでもそれを確認できます。



テスト結果を集約して大規模プロジェクトに対応

しばしば、1つの作業現場で複数のテスターを使用しなければならず、時にはこれらのテスターが複数の現場にあることもあります。そのため、各テスターからのデータの収集と集約に時間がかかる場合があります。LinkWare Live では、さまざまなテスターやジョブサイトからのデータを簡単に1つのプロジェクトに集約できるようになりました。このため、結果の欠落による再テストが最小限に抑えられます。

ワンクリックの認証レポート

どこからでも、どのデバイスでも、認証レポートを作成できます。ワンクリックで素早く、効率的に、クラウドから認証レポートの PDF 版を作成できます。LinkWare Live は、どのブラウザ・ベースのデバイスにも対応しているため、お気に入りのデバイスを使用してワークフローを強化できます。





ブラウザでプロジェクトのテスト・セットアップやケーブル ID を作成

プロジェクトのテスト・セットアップやケーブル ID をブラウザ・ベースで簡単に作成し、LinkWare ライブに保存できます。一度保存すれば、任意のテストターにダウンロードできます。作業現場に出向く必要はありません。

メタルと光ファイバーのテスト・セットアップは、どのブラウザーからでも作成できます。ブラウザで利用できるオプションは、テストターでテスト・セットアップを作成する際に利用できるオプションと同じです。ブラウザの画面 1 つですべてを行えるため、ブラウザの方がより迅速にプロジェクトのセットアップを作成できます。

連続およびカスタム ID リストをブラウザから作成でき、ジョブ仕様の規定通りに素早くケーブル ID を生成できます。Microsoft Excel または CSV ファイルをインポートして、ブラウザでケーブル ID を作成することもできます。

予定にないテスト・リミット値やケーブル ID の発見

予定にないテスト・リミット値やケーブル ID を含むテスト結果がアップロードされると、LinkWare ライブ がそれを教えてくれます。

通知機能のほかに、LinkWare Live ではこれらテスト結果の承認や却下も行えます。

認証作業で求められる仕様に基づいて、テストが確実に行われるようにします。LinkWare Live であれば、プロジェクトのスケジュール期間内の早期にこれらのミスを発見できます。

The screenshot shows the 'New Cable ID Set' interface in LinkWare Live. The page title is 'PARK CAMPUS' with a 'draft' status. There are tabs for 'All Results', 'Project Summary', 'Cat 5e U/UTP', and 'Cat 6A F/UTP'. The 'Cat 5e U/UTP' tab is active. On the left, there are fields for 'Media Type: Copper', 'Cable Type: Cat 5e U/UTP', 'Test: Copper', 'Limit: TIA Cat 6A Perm. Link NVP: 69.0', 'HDTDR/HDTDX: On', 'Fail/Pass* only', 'Outlet Configuration: T568B', 'Shield Test: Off', and 'Store Plot Data: On'. On the right, there are fields for 'Set Type' (Sequential and Custom ID List), 'Custom ID Set Name', 'Entry Method' (Enter Individual and Build Sequence), 'First ID', 'Last ID', and 'Total Cable IDs: 0'. There are 'SAVE CHANGES' and 'CANCEL' buttons at the bottom right. Below the tabs, there is a table with columns 'Cable ID', 'Status', and 'Last Update'. The table shows a list of cable IDs from AA1-1 to AA1-8, all with a status of 'Pending' and a last update of '0/1'.

The screenshot shows the 'Assets' page in LinkWare Live. The page title is 'Assets' with a 'Showing all 161 assets' note. There are tabs for 'All Tools (161)' and 'Tool Sets (12)'. The 'All Tools (161)' tab is active. The table has columns: 'Status', 'Product Name', 'Serial Number', 'Project', 'Last Used', and 'Synced By'. The table lists various assets, including DSX-PLA004, Versiv-Main, DSX-5000, Versiv-Remote, DSX-CHAD04, and DSX-5000. The 'Last Used' column shows dates ranging from 2 months ago to 9 months ago. The 'Synced By' column shows names like Harshad Kharche and Carolyn Carter. On the right, there is a map view showing the location of the assets. The map includes a search bar, a status legend, and a list of assets with their status, product name, and serial number. The map also shows a 'Last used with:' section with a table of product names and serial numbers.

Status	Product Name	Serial Number	Project	Last Used	Synced By
✓	DSX-PLA004	2465136	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-PLA004	2465135	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	Versiv-Main	2385702	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-5000	2960069	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-5000	2972491	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	Versiv-Remote	2435006	DM1	2 months ago	Harshad Kharche
✓	Versiv-Main	2385550	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
⚠	DSX-5000	2405235	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
✓	DSX-PLA004	2466012	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
✓	DSX-PLA004	2394940	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
⚠	DSX-5000	2405231	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
✓	Versiv-Remote	2378111	Creek High School	4 months ago	Carolyn Carter
✓	DSX-CHAD04	2449107	Hawk Stadium	9 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-PLA004	2451968	Hawk Stadium	9 months ago	Harshad Kharche
⚠	DSX-5000	2437139	Hawk Stadium	9 months ago	Harshad Kharche
⚠	DSX-5000	2437360	Hawk Stadium	9 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-CHAD04	3050201	Seaway Center	9 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-PLA004	3039035	Seaway Center	9 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-5000	2972483	Seaway Center	9 months ago	Harshad Kharche
✓	Versiv-Remote	2925026	Seaway Center	9 months ago	Harshad Kharche
✗	Versiv-Main	2965632	Seaway Center	9 months ago	Harshad Kharche
✓	DSX-PLA004	2451963	MID RIVERS MALL	9 months ago	Harshad Kharche

資産管理

LinkWare Live の資産管理は、現場のテスターを直感的にモニターできる方法を提供します。資産情報を閲覧できる権限を持つユーザーは、テスターが最後に

使われた場所を素早く特定したり、誰がテスターを使用したりしているか確認できます。

また、LinkWare Live は、校正が必要なテスターがあれば、60 日前に知らせてくれます。各テスターで実行されるファームウェア・バージョンも通知されます。アップデートが必要なテスターは、リモート操作でアップデートできるため、お使いの Versiv で常に最新機能を使用できます。

LinkWare Live の資産管理は、現場のテスターを探したり管理したりする時間を大幅に減らすため、チームはいつでも作業に取りかかるようになります。

認証個別作業ごとに認証レポートのサマリーをブラウザから直接作成し、プロジェクトの進捗状況について顧客に素早く知らせることができます。

優れたラベリング・ソリューションとの統合

ラベリング・ソリューションを提供する世界の大手各社が LinkWare Live を使って、迅速かつ簡単に間違いのないラベル作成を実現しています。LinkWare Live に保存されているラベルの識別子にアクセスすることで、長い文字列をラベルに再入力するという面倒な作業が不要になります。

互換性のある製品の完全なリスト、LinkWare Live との連携方法および可用性については、次を参照してください：

www.flukenetworks.com/linkwarelive/linkware-live-integrations.



LinkWare PC ケーブル・テスト管理ソフトウェア

Linkware™ PC ケーブル・テスト結果管理ソフトウェアを使用することにより、LinkWare Live でレポートを生成できます。Linkware PC を LinkWare Live に接続することで、アップロードされた結果を簡単にダウンロードして解析できます。

LinkWare で作成されるレポートは、事実上の業界標準であり、大手ケーブル・メーカー、コンサルタント、業界エキスパートにより推奨されています。



LinkWare Live の互換性

LinkWare Live は、次のフルーク・ネットワークス製品との互換性があります。

- DSX CableAnalyzer™ シリーズ
- OptiFiber® Pro OTDR
- CertiFiber® Pro 光損失測定試験セット
- FI-7000 FiberInspector™ Pro



LinkWare Live プラン

最適なライセンスをお選びください。LinkWare Live プロフェッショナルは、プロジェクト・マネージャーの生産性向上に焦点を当てており、プロジェクトのセットアップと通知の優れた管理機能を提供します。

テスト結果管理用のソリューションのみ必要な場合は、LinkWare Live エssenシャルをお選びください。

LinkWare Live エssenシャル	LinkWare Live プロフェッショナル
✓ テスト結果のアップロード	✓ LinkWare Live Essentials
✓ プロジェクト・ダッシュボード	✓ テスト・セットアップの作成と配信
✓ 結果分析とトラブルシューティング	✓ テスト・セットアップのリアルタイムな修正/更新
✓ 認証レポートのサマリー	✓ 間違ったりリミット値やケーブル ID で実行されたテストについての通知
	✓ 資産の場所および利用状況*
	✓ 資産の状態*

*サポート対象国については、こちらをご覧ください：www.flukenetworks.com/LinkWareLive/countries.

フルーク・ネットワークスについて

フルーク・ネットワークスは、優れた認証/トラブルシューティング/インストレーション・ツールを提供する世界大手企業です。当社の製品は、重要なネットワーク・ケーブル配線インフラを設置・保守する技術者を対象にしています。弊社は、信頼性と比類ない能力において高い評価をいただいております。最先端のデータセンターの設置から悪天候のサービス復旧作業に至るまで、すべての作業を効率的に行います。当社の主力製品には、クラウド接続を利用した世界最先端の革新的ケーブル認証ソリューション、LinkWare™ Live が含まれ、これまでに 1400 万件以上の結果がアップロードされています。

1-800-283-5853 (US & Canada)

1-425-446-5500 (米国外)

<http://www.flukenetworks.com>

Descriptions, information, and viability of the information contained in this document are subject to change without notice.

Revised: 2020 年 2 月 27 日 9:45 AM

Literature ID: 6003691B

© Fluke Networks 2018